

## <書誌> 改訂増補・佐藤信衛著作目録

竹内, 昭

---

(出版者 / Publisher)

法政大学言語・文化センター

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

言語と文化 / 言語と文化

(巻 / Volume)

8

(開始ページ / Start Page)

73

(終了ページ / End Page)

93

(発行年 / Year)

2011-01-10

《書誌》

## 改訂増補・佐藤信衛著作目録

竹 内 昭

佐藤信衛（1905-1989）は、1928年3月東京帝国大学文学部哲学科を卒業、同年4月に東京女子師範学校（現・お茶の水女子大学）の講師に就任した。同時期に東京帝国大学文学部哲学研究室「哲学会」委員として、同会編集発行の『哲学雑誌』（岩波書店発売のち発行）の編集者を務めるなど、主としてここを拠点として研究活動を開始した。1939年4月に谷川徹三の引きで法政大学法文学部講師に転じ、翌年専任講師、1951年文学部教授となり、以来哲学科および大学院人文科学研究科で哲学の教育・研究活動に従事し、1954年に文学博士号（論文）を取得した。その傍ら、一時期は文芸雑誌『文学界』（文圃堂書店、文学界社を経て文藝春秋社）同人として広く評論活動もし、この戦争をはさんでほぼ20年間にわたって言論界の一世を風靡し、マスコミから「哲学評論家」の称号も呈せられるほどであった。

その後、何か期するところがあったか、1960年代に入ると評論活動からあたたかも視程期間の過ぎた彗星の如く身を引き、教育と研究に沈潜し、主に『文学部紀要』を活動舞台として研究成果を発表してきた。1972年に定年退職し名誉教授になってからは、個人雑誌『むかしの本』（宣協社）を創刊してそこに発表の拠点を移し、不治の病を得るまで精力的に研究・著作活動を行ってきた。

佐藤の研究領域はまことに広く、ギリシャ哲学から西洋哲学を基軸に、科学理論から東洋哲学、さらには仏教典や日本の古典、あるいは文芸評論や芸術批評といたらざるはなきありきまでであった。

こうした氏の広汎な業績は、あるいは世に距離をおいて棲んだ氏の生来の資質のゆえか、若干の氏の同世代の慧眼の士の間を除いては必ずしも世間に流布しているとは思われない。そこでその業績を後世に残すために、その軌跡を「佐藤信衛著作目録」として『法政大学教養部紀要』第74号（1990年2月）に掲載した。

その後新たに発見された資料を加えて、ここに当目録の「改訂増補版」を発表する。この新版の原稿は10年以上も前に出来上がっていたが、公刊が今頃になってしまったのは、筆者の怠慢とまだまだ遺漏があるかもしれないとの期待のためである。しかしそうそういつまでも引き延ばす時間の余裕もなくなったので、この辺で見切りをつけて取りまとめた。

こうして改めて年代順の作品記録の全体を通覧してみると、客観的な事実の記録が、因らずも一人の多産な思想家の生涯の内面の思索の変遷と、同時に外的な研究環境の変化の軌跡を描く結果となった。

以上、「目録」元版のまえがきを書き改め、「佐藤信衛略年譜」は割愛した。増補の内訳は、著書2点、雑誌掲載論文・記事25点である。

### 【凡例】

この目録には、現物を確認したものを原則として、それが確認できなかったものについては典拠の明らかなものに限って収録した。各項目の頭の数字は刊行年月で、最初が西暦1900年の下2桁の数字、次いで月号（新聞の場合は3番目が日号）である。また雑誌の場合、誌名の後尾の数字は、ハイフン付きのものは前が巻数でつぎが号数（括弧内は通算号数）、単独のものは号数である。

## I 著書・共著・翻訳書

- 32. 12 自然の認識に於ける原理, 鐵塔書院
- 37. 9 近代科学〔現代哲学全集12巻〕, 日本評論社
- 38. 9 文化のため——評論集, 日本評論社
- 39. 1 〔翻訳〕カント著作集15「三段論法に四格を分けるのは詳し過ぎた謬であること」「負量の考を哲学に応用する試み」「思考の方向を定めるとは」, 岩波書店
- 39. 6 冬の一夜, 創元社・東京／大阪
- 39. 7 理知の人——佐藤信衛評論集, 中央公論社
- 39. 9 〔翻訳〕デカルト選集第3巻「哲学の原理」, 創元社・東京／大阪
- 40. 5 〔共著〕芸術論第一巻, 芸術哲学（著作者代表 務台理作）「表象論」, 河出書房
- 40. 9 新しい鍵——評論集, 中央公論社

40. 9 [共著] 時代の条件 (池島重信編)「思想の生まれる地盤」(初出 40. 7 日本 評論), 名取書店
40. 11 [共著] 新文学論全集第 1 卷, 文学概論「形式論」, 河出書房
40. 12 心と形——文芸論集 (序・川端康成), 創元社
41. 11 哲学試論集, 創元社
42. 10 国民の進歩——評論集, 河出書房
43. 9 近代科学, 第二卷——技術小史, 日本評論社
43. 10 近代科学, 第一卷——科学の方法について, 日本評論社
44. 10 岡倉天心〔日本思想家選集〕, 新潮社
47. 1 西田幾多郎と三木清, 中央公論社
47. 2 考——論理学新講, 日本評論社
47. 6 わが用心, 青磁社
47. 9 [翻訳] デカルト「哲学の原理」〔哲学叢書〕, 創元社
48. 1 [共著] 回想の三木清 (三一書房編輯部編)「三木清氏の思ひ出」〔初出 46. 1 人間〕, 三一書房
48. 1 [共著] 回想の三木清 (谷川徹三・東畑精一編)「三木清氏の思ひ出」〔同上〕, 文化書院
48. 2 今日と明日, 白目書院
48. 5 心を形——文芸評論集, 齋藤書店
48. 6 [共著] 新文学講座第四卷, 教養編 (河上徹太郎編)「哲学と哲学者」, 新潮社
48. 9 [他著] ささやかな墓標——嶋中辰也遺稿 (佐藤仁編)「嶋中辰也君を想う」, 嶋中鵬二発行
48. 10 めざめる精神, 人文書院・京都
48. 11 思索の窓, 靖文社
48. 12 増訂・西田幾多郎と三木清, 中央公論社
49. 2 考——新論理学, 日本評論社
50. 12 科学の方法と分類——考 卷二, 日本評論社
50. 12 [共著] 人生に関する五十八章 (辰野隆監修, 市原豊太編集)「愛」, 河出書房
51. 3 [翻訳] デカルト選集第 2 卷「哲学の原理」, 創元社
56. 10 論理学案内——人は考える, 日本評論社

56. 11/12 哲学入門〔NHK ラジオテキスト／教養大学7-4〕、ラジオ サービスセンター
64. 11 〔座談〕柳田國男対談集〔筑摩叢書26〕「文学と土俗の問題」(柳田國男・青野季吉)〔初出40.2文学界〕、筑摩書房
65. 9 哲学1〔文部省認可通信教育テキスト〕(日本放送協会編)、財団法人NHK サービスセンター発行・法政大学扱
65. 9 哲学1〔NHK ラジオテキスト・大学通信講座 哲学 10.11.12〕(日本放送協会編)、財団法人NHK サービスセンター発行・日本放送出版協会発売
71. 12 〔共著〕西田幾多郎——同時代の記録(下村寅太郎編)「鎌倉の西田先生」〔初出66.2西田幾多郎全集第13巻月報〕、岩波書店
2001. 4 〔遺稿〕心、梓出版社

## II 雑誌, 新聞, 年鑑類掲載論文・記事

30. 2 自己意識について、哲学雑誌45-516、東京帝国大学文学部哲学研究室・哲学会編輯／発行、岩波書店
30. 9 〔雑録〕物理学者の仕事——外国雑誌より(一)(N.S)、哲学雑誌45-523、岩波書店
30. 10 〔雑録〕数理哲学のその後——外国雑誌より(二)(N.S)、哲学雑誌45-524、岩波書店
30. 10 〔雑録〕〈寄贈〉思想九月号、岩波書店発行(N.S)、哲学雑誌45-524、岩波書店
30. 11 〔雑録〕生物学でいふ「目的」(N.S)、哲学雑誌45-525、岩波書店
30. 11 〔雑録〕〈寄贈〉「アリストテレスの範疇について」(ポーニッツ著・藤沢義夫訳)、他4編(N.S)、哲学雑誌45-525、岩波書店
30. 12 〔雑録〕〈寄贈〉「哲学講話」(得能文著)、他5篇(N.S)、哲学雑誌45-526、岩波書店
31. 1 〔雑録〕〈寄贈〉「エーミル ラスク・哲学の論理学」(久保虎賀壽訳)、他2篇(N.S)、哲学雑誌46-527、岩波書店
31. 2 〔雑録〕エトムント・フッサール——外国雑誌より(六)(N.S)、哲学雑誌46-528、岩波書店

31. 3 [雑録] 〈寄贈〉「純粹理性批判下巻」(天野貞祐訳), 他4篇 (N.S), 哲学雑誌 46-529, 岩波書店
31. 4 [雑録] ハンス・ライヘンバッハの業績——外国雑誌より(八) (N.S), 哲学雑誌 46-530, 岩波書店
31. 6 [雑録] 論理と心象——外国雑誌より(十) (N.S), 哲学雑誌 46-532, 岩波書店
31. 7 [雑録] 〈紹介〉「フォルレンデル 西洋哲学史第三巻」(粟田賢三, 吉野源三郎, 古在由重共著) (N.S), 哲学雑誌 46-533, 岩波書店
31. 8 [雑録] ホワイトヘッドの哲学に就いて——外国雑誌より(十二) (N.S), 哲学雑誌 46-534, 岩波書店
31. 9 [雑録] 今日の独逸哲学の諸相 (N.S), 哲学雑誌 46-535, 岩波書店
31. 10 [雑録] Wiener Kreis について (N.S), 哲学雑誌 46-536, 岩波書店
31. 11 [雑録] 〈紹介〉「現象学概論」(大関将一), 他1篇 (N.S), 哲学雑誌 46-537, 岩波書店
32. 1 [雑録] 因果律と量子力学 (N.S), 哲学雑誌 47-539, 岩波書店
32. 3 [雑録] ヘーゲル記念号追加 (N.S), 哲学雑誌 47-541, 岩波書店
32. 7 [翻訳] クールト・ジンガー「プラトンと政治」(前半鶴田[眞次郎]訳), 哲学雑誌 47-545, 岩波書店
32. 10 仏蘭西哲学界の近状〔特輯・哲学の現勢〕, 思想 125, 岩波書店
33. 2 [雑録] 「ルヴィユ・ドゥ・メタフィジク・エ・ドゥ・モラル」, 哲学雑誌 48-552, 岩波書店
33. 2 哲学の用語について, 思想 129, 岩波書店
33. 4 フランス哲学の特徴〔春季特輯・世界観学〕, 理想 39, 理想社出版部
33. 9 [雑録] 「カント研究」“Kantstudien” 1933 H. 1-2, 哲学雑誌 48-559 (編輯者・佐藤信衛), 岩波書店
33. 11 [翻訳] クルト・ジンガー「西洋の祖としてのプラトン」, 思想 138, 岩波書店
33. 11 秋晴〈ペンクラブ〉, 作品 4-11, 作品社
34. 1 [雑録] ルヴィユ・フィロゾフィック Revue Philosophique, Juillet-Aout 1933, 哲学雑誌 49-563 (編輯者・佐藤信衛), 岩波書店
34. 4 [雑録] エミル・メエルゾン, 哲学雑誌 49-566 (編輯者・佐藤信衛), 岩波書店

34. 4 Mの手紙(一), 思想 143, 岩波書店
34. 5 [雑録] 量子理論の解釈といふこと, 哲学雑誌 49-567 (編輯者・佐藤信衛), 岩波書店
34. 7 [翻訳] ジンガー「プラトンと学問」(訳者名なし), 思想 146, 岩波書店
34. 7 Mの手紙(二), 思想 146, 岩波書店
34. 9 Mの手紙(三), 思想 148, 岩波書店
34. 9 破片〈ペン・クラブ〉, 作品 5-9, 作品社
35. 2 アンリ・ベルグソン(一), 思想 153, 岩波書店
35. 3 アンリ・ベルグソン(二), 思想 154, 岩波書店
35. 5 冬の一夜〈随筆〉, 文学界 2-5, 文圃堂書店
35. 6 冬の一夜〈随筆〉, 文学界 2-6, 文圃堂書店
35. 8 冬の一夜〈随筆〉, 文学界 2-8, 文圃堂書店
35. 10 ガリレイ以後, 思想 161, 岩波書店
36. 1 西田先生案下, 思想 164, 岩波書店
36. 4 [翻訳] クルト・ジンガー「プラトンの顔」, 思想 167, 岩波書店
36. 4 赤い手帳〈評論〉, 文学界 3-4, 文学界社
36. 5 赤い手帳〈評論〉, 文学界 3-5, 文学界社
36. 5 哲学と自然科学——専門の内外, 改造 18-5, 改造社
36. 6 赤い手帳(三), 文学界 3-6, 文学界社
36. 7 現代仏蘭西の科学思想〈現代フランス思想〉, 理想 66, 理想社出版部
36. 9 我国に於ける学問の変態, 中央公論 51-9, 中央公論社
36. 9, 14 [時評] 哲学——傾向・批評・その他, 帝国大学新聞
36. 10 赤い手帖〈随筆〉, 文学界 3-10, 文藝春秋社
36. 12 思想家に求める, 日本評論 11-12, 日本評論社
37. 1 仏蘭西の倫理学の一例, 思想 176, 岩波書店
37. 2 [座談会] 現代文学の日本の動向 (谷川徹三, 三木清, 戸坂潤, 小林秀雄, 河上徹太郎, 林房雄, 村上知義, 阿部知二, 岸田國士), 文学界 4-2, 文藝春秋社
37. 2, 1 [翻訳短評] 平山高次氏訳「道徳・宗教の二源泉」, 東京朝日新聞
37. 3 思想表現のための国語, 中央公論 52-3 (592), 中央公論社
37. 3 日本とは, 日本評論 12-3, 日本評論社

37. 3 [座談会] 文学と政治 (岸田國土, 舟橋聖一, 林房雄, 島木健作, 河上徹太郎, 川端康成, 森山啓, 小林秀雄, 阿部知二, 芹澤光治良, 深田久彌), 文学界 4-3, 文藝春秋社
37. 3 数学の教養——吉江・高木・田邊三氏「一般教養としての数学」について, 文学界 4-3, 文藝春秋社
37. 3 同人となって, 文学界 4-3, 文藝春秋社
37. 3. 1 [学芸] 文芸時評(1) 芸術無活動の時代, 報知新聞
37. 3. 2 [学芸] 文芸時評(2) 詩を忘れた文学, 報知新聞
37. 3. 3 [学芸] 文芸時評(3) 作品に希望を盛り, 報知新聞
37. 3. 4 [学芸] 文芸時評(4) 民衆と共に進む, 報知新聞
37. 3. 5 [学芸] 文芸時評(5) “人生” 改良の文学, 報知新聞
37. 3.14 [合評] 三木清を検討する (戸坂潤, 三枝博音), 読売新聞
37. 4 生きた伝統, 思想 179, 岩波書店
37. 4 詩人は迷はず, 俳句研究 4-4, 改造社
37. 4 空想の貧しさ <評論>, 文学界 4-4, 文藝春秋社
37. 4 [座談会] 文学雑談 (川端康成, 武田麟太郎, 深田久彌, 小林秀雄, 舟橋聖一, 横光利一, 森山啓, 芹澤光治良, 河上徹太郎), 文学界 4-4, 文藝春秋社
37. 5 <文化月報> 自然科学, 文学界 4-5, 文藝春秋社
37. 5 <文化月報> 哲学, 文学界 4-5, 文藝春秋社
37. 5 [座談会] 「壮年」を中心として明治精神を論ず (岸田國土, 村山知義, 阿部知二, 船橋聖一, 川端康成, 芹澤光治良, 亀井勝一郎, 林房雄, 三木清, 小林秀雄, 深田久彌, 武田麟太郎, 島木健作, 河上徹太郎), 文学界 4-5, 文藝春秋社
37. 5 <告知板> 綺語妄語, 文学界 4-5, 文藝春秋社
37. 6 ボール教授のことなど <自然科学>, 文学界 4-6, 文藝春秋社
37. 7 科学普及について <自然科学>, 文学界 4-7, 文藝春秋社
37. 7 [座談会] 文学主義と科学主義 (三木清, 谷川徹三, 岡邦雄, 大森義太郎, 青野季吉, 島木健作, 小林秀雄), 文学界 4-7, 文藝春秋社
37. 7 <告知板> 綺語妄語, 文学界 4-7, 文藝春秋社
37. 8 <文化月報・自然科学> 科学の効用, 文学界 4-8, 文藝春秋社
37. 9 [ブックレビュー] 「時間と自由」(ベルグソン・服部紀訳, 岩波文庫),



- 文学界 4-9, 文藝春秋社
37. 10 我國の学問の今後, 中央公論 52-10 (599), 中央公論社
37. 10 風雅の論, 俳句研究 4-10, 改造社
37. 10 <告知板> 綺語妄語, 文学界 4-10, 文藝春秋社
37. 11 [ブックレビュー] 「科学精神と数学教育」(小倉金之助, 岩波書店), 文学界 4-11, 文藝春秋社
37. 11 教養時代, 改造 19-12, 改造社
37. 12 [ブックレビュー] 「碧巖録」(朝比奈宗源訳註, 岩波文庫), 文学界 4-12, 文藝春秋社
37. 12 [ブックレビュー] 「デカルト」(野田又夫, 弘文堂), 文学界 4-12, 文藝春秋社
37. 12 モラリストの流儀 <モラリスト考>, 文藝 5-12, 改造社
38. 1 <春夏秋冬> 非常事件は作用する, 文学界 5-1, 文藝春秋社
38. 2 <告知板> 綺語妄語, 文学界 5-2, 文藝春秋社
38. 2 短歌の短さ, 短歌研究 7-2, 改造社
38. 2 [座談会] 若さの探究 (小林秀雄, 烏木健作, 河上徹太郎, 舟橋聖一, 阿部知二), 新女苑 2-2, 実業之日本社
38. 2, 14 [書評] 田辺元博士の新著「科学と哲学の間」, 帝国大学新聞
38. 3 新しい人文主義のために, 理想 12-3 (82), 理想社出版部
38. 3 発明について, 科学主義工業 10, 科学主義工業社
38. 4 [アンケート] 科学者・芸術家に何を要求するか, 学藝 1 (66), 学藝発行所
38. 4, 20 <知性の現状> 知識の害(一), 中外商業新報
38. 4, 21 <知性の現状> 知識の害(二), 中外商業新報
38. 4, 22 <知性の現状> 知識の害(三), 中外商業新報
38. 5 思想の害について <評論>, 文学界 5-5, 文藝春秋社
38. 5 批評の批評, 改造 20-5, 改造社
38. 5, 9 [読書] 三枝博音氏著「文学のフィジカとメタフィジカ」, 東京朝日新聞
38. 5, 22 <槍騎兵> 無題, 東京朝日新聞
38. 6 小説家といふ人, 新潮 35-6, 新潮社
38. 6 <六号雑記> 綺語妄語, 文学界 5-6, 文藝春秋社

38. 6.10 パスカルの場合, 一橋新聞, 東京商科大学一橋会  
 38. 7 <六号雑記> 綺語妄語, 文学界 5-7, 文藝春秋社  
 38. 7 新しい技術家, 科学主義工業 2-2, 科学主義工業社  
 38. 7.14 <槍騎兵> 哲学用語, 東京朝日新聞  
 38. 7.24 <槍騎兵> 漱石の弟子, 東京朝日新聞  
 38. 8 一つの考へやう <現下の日本と文学者の使命>, 新潮 35-8, 新潮社  
 38. 8 余情—詩文の含む, 俳句研究 5-8, 改造社  
 38. 8 <六号雑記> 綺語妄語, 文学界 5-8, 文藝春秋社  
 38. 8. 5 <槍騎兵> 学者動く, 東京朝日新聞  
 38. 8.23 <槍騎兵> 大学の自治, 東京朝日新聞  
 38. 9 思想の改革にも途がある, 日本評論 13-10, 日本評論社  
 38. 9 文学者はどんな市民か <文学者と市民精神>, 文藝 6-9, 改造社  
 38. 9.12 [時評] 哲学—新しい生命力を, 帝国大学新聞  
 38. 9.28 [文芸] “現下革新”の形勢—論壇時評, 早稲田大学新聞  
 38.10 「西洋」の一断面, 思想 197, 岩波書店  
 38.10 評論の心 (評論集「文化のため」序), 文学界 5-10, 文藝春秋社  
 38.10 簡素を尊ぶころ, 新女苑 2-10, 実業之日本社  
 38.10.10 今日と谷川徹三氏, 帝国大学新聞  
 38.11 [ブックレビュー] 「ビーグル号漂流記」(ダーウィン・内山賢二訳, 白揚社), 文学界 5-11, 文藝春秋社  
 38.11 死ぬの生きるの, 新女苑 2-11, 実業之日本社  
 38.11.30 <槍騎兵> 文化交換, 東京朝日新聞  
 38.12 デカルト片影—思想家の動機, 改造 20-12, 改造社  
 38.12 [回答] 昭和十三年の文芸界, 新潮 35-12, 新潮社  
 38.12 小説で説得する, 新潮 35-12, 新潮社  
 38.12 生活と思想, 知性 1-8, 河出書房  
 38.12 [ブックレビュー] 「生活・科学・教育」(中村清二), 文学界 5-12, 文藝春秋社  
 38.12 <今の問題> 科学と一般文化, 科学知識 18-12, 科学知識普及会  
 38.12. 5 [科学] 科学者に要請する, 帝国大学新聞  
 38.12. 9 <槍騎兵> 河合教授問題, 東京朝日新聞  
 38.12.19 [読書] パスカル著・山木康氏訳「瞑想録」, 東京朝日新聞

39. 1 成熟する知力, 中央公論 54-1, 中央公論社
39. 1 なぜ文化と言ふ, 日本評論 14-1, 日本評論社
39. 1 現実と理想 ―― 笠, 三木両氏の論策, 文学界 6-1, 文藝春秋社
39. 1 技術から科学へ, 科学主義工業 2-8, 科学主義工業社
39. 1. 17 〈槍騎兵〉翻訳の自由, 東京朝日新聞
39. 2 某日〈思索者の日記〉, 文藝 7-2, 改造社
39. 2. 5 [時評] 革新は基から, 京都帝国大学新聞
39. 2. 9 〈槍騎兵〉爾学余聞, 東京朝日新聞
39. 2. 26 〈槍騎兵〉誰が評論家か, 東京朝日新聞
39. 3 [冊談会] 現代日本文学の欠陥 (眞船豊, 小林秀雄), 文学界 6-3, 文藝春秋社
39. 3 [新著評論] 学問としての民話 (柳田國男「昔話と文学」, 創元社), 文学界 6-3, 文藝春秋社
39. 3 [座談会] 西田幾多郎を囲む座談会 (西田幾多郎, 三木清, 谷川徹三, 林達夫), 文藝春秋 18-5, 文藝春秋社
39. 3. 18 〈槍騎兵〉危機とは何か, 東京朝日新聞
39. 4 習俗懐慕の傾向, 思想 203, 岩波書店
39. 4. 10 〈槍騎兵〉文化さびれる, 東京朝日新聞
39. 4. 23 [翻訳短評] 「シュヴァイツェル わが生活と思想より」, 東京朝日新聞
39. 5 [新著評論] 増し行く科学の荷担力 (大内正敏「持てる国日本」, 科学主義工業社), 文学界 6-5, 文藝春秋社
39. 5 [座談会] 知性文化の新方向を語る (中島健蔵, 仁科芳雄, 藤岡由夫, 三木清), 知性 2-5, 河出書房
39. 5 大陸の触感, セルパン 100, 第一書房
39. 5 近代社会人〈近代性の探求〉, 新女苑 3-5, 実業之日本社
39. 5. 9 〈槍騎兵〉会また会, 東京朝日新聞
39. 5. 15 [科学] 文化と自然科学, 東京朝日新聞
39. 6 科学精神, 知性 2-6, 河出書房
39. 6 技術と其人, 科学主義工業 3-1, 科学主義工業社
39. 7 冗な知識, 婦人公論 24-7, 中央公論社
39. 8 物理学者 X 君に, 思想 207, 岩波書店

- 39, 8 学問の出発, 中央公論 52-8, 中央公論社
- 39, 8 [座談会] 博物館を見て美術を語る (青山二郎, 河上徹太郎), 文学界 6-8, 文藝春秋社
- 39, 8 [評論] 進む時勢の向, 新女苑 3-8, 実業之日本社
- 39, 8, 5 [葉書回答] 良書普及方法 — 推薦される本, 日本読書新聞
- 39, 9 生死の間, 日本評論 14-9, 日本評論社
- 39, 9 [新著評論] 学者と思想家の相違 (デカルト「方法序説」落合太郎, 「精神指導の規則」野田又夫, 創元社), 文学界 6-9, 文藝春秋社
- 39, 9 [評論] 我等はどんな民族か, 新女苑 3-9, 実業之日本社
- 39, 10 知識人の対話 — 蘿窓閑話, 婦人公論 24-10, 中央公論社
- 39, 10 技術の反省, 改造 21-10, 改造社
- 39, 10 [書評] 「時代と道徳」, 作品 10-10 (114), 作品社
- 39, 10 教育と学校, 新女苑 3-10, 実業之日本社
- 39, 10 教養時代 [初出 12, 11 改造], 文藝年鑑 1939 年版, 第一書房
- 39, 11 [座談会] 学生青年に期待す (三木清, 島木健作), 知性 2-11, 河出書房
- 39, 11 秋の夜の対話 — 蘿窓閑話, 婦人公論 24-11, 中央公論社
- 39, 11 宣伝, 公論 2-9, 第一公論社
- 39, 11 国の内外, 新女苑 3-11, 実業之日本社
- 39, 11, 17 <槍騎兵> 物質と精神, 東京朝日新聞
- 39, 12 [葉書回答] 昭和十四年の文芸界, 新潮 36-12, 新潮社
- 39, 12 科学者の思考について, 日本評論 14-12, 日本評論社
- 39, 12 読書, 文藝春秋 17-23, 文藝春秋社
- 39, 12, 24 [読書] 九鬼周造「人間と実存」, 東京朝日新聞
- 40, 1 思想の進路について, 中央公論 55-1, 中央公論社
- 40, 1 書齋にて, 日本評論 15-1, 日本評論社
- 40, 1 古典といふこと <文芸雑話>, 婦人公論 25-1, 中央公論社
- 40, 1 よく勝つもの, 公論 3-1, 第一公論社
- 40, 1 組織ある技術, 科学主義工業 4-1, 科学主義工業社
- 40, 2 書齋にて, 日本評論 15-2, 日本評論社
- 40, 2 [座談会] 文学と土俗の問題 (柳田國男, 青野季吉), 文学界 7-2,

## 文藝春秋社

40. 2 詩と散文〈文芸雑話〉, 婦人公論 25-2, 中央公論社
40. 2, 18 [書評] 清水幾太郎著「現代の精神」, 東京朝日新聞
40. 3 書齋にて, 日本評論 15-3, 日本評論社
40. 3 精神能力の分業, 知性 3-3, 河出書房
40. 3 翻訳の悪いところ, 改造 22-5・時局版 4, 改造社
40. 3 詩心の弱り〈文芸雑話〉, 婦人公論 25-3, 中央公論社
40. 3 [はがき解答] 良書紹介, 図書 50, 岩波書店
40. 4 [対談会] 知識階級の使命(三木清), 知性 3-4, 河出書房
40. 4 [座談会] 現代詩と日本文化——佐藤信衛氏を囲む座談会(佐藤信衛, 吉田健一, 西村孝次, 平野仁啓, 斎藤正直, 山本健吉), 批評 2-4, 批評発行所
40. 4 能のことなど〈文芸雑話〉, 婦人公論 25-4, 中央公論社
40. 5 大学, 改造 22-9・時局版 6, 改造社
40. 6 文学の影響, 新潮 37-6, 新潮社
40. 6 [新著評論] 西田哲学への道(三木清「哲学入門」), 文学界 7-6, 文藝春秋社
40. 7 思想の生れる地盤, 日本評論 15-7, 日本評論社
40. 7 [座談会] 世界史と評論の問題(三木清, 中島健蔵, 亀井勝一郎, 河上徹太郎), 文学界 7-7, 文藝春秋社
40. 7 読書子の変遷, 改造 22-13・時局版 8, 改造社
40. 7 〈寸鉄〉危険, 科学知識 20-7, 科学知識普及会
40. 8 [アンケート] 新政治体制への要望, 日本評論 15-8, 日本評論社
40. 8 小林秀雄と批評(同人アンケート——小林秀雄「文学 2」について), 文学界 7-8, 文藝春秋社
40. 8 スポオツ, 改造 22-15・時局版 9, 改造社
40. 8 [ハガキ回答] 現下の欧州の状況とわが関心, 新潮 37-8, 新潮社
40. 8, 5 [学芸] 時局遠望, 法政大学新聞
40. 8, 25 [アンケート] 新体制と文学(二), 日本学芸新聞
40. 9 新体制の倫理学——理想を畏れる気風, 日本評論 15-9, 日本評論社
40. 10 新事態の理解, 日本評論 15-10, 日本評論社
40. 10 鳥瞰, 知性 3-10, 河出書房

40. 12 西田哲学の意義, 改造 22-23・時局版 13, 改造社
40. 12 日本のなるもの, 婦人朝日 17-12, 朝日新聞社
40. 12 [はかき解答] 良書紹介, 図書 59, 岩波書店
41. 1 そのをりをりを, 日本評論 16-1, 日本評論社
41. 1 技術の基礎, 科学主義工業 5-1, 科学主義工業社
41. 1 <建設論壇—思想・文化> 模倣禍, 経済情報〔政経篇〕 16-1, 経済情報社
41. 1. 26 [文芸] 抽象の利用 —あまりに具体的(1), 都新聞
41. 1. 27 [文芸] 学問の消化 —あまりに具体的(2), 都新聞
41. 1. 28 [文芸] 国語と翻訳 —あまりに具体的(3), 都新聞
41. 2 そのをりをりを, 日本評論 16-2, 日本評論社
41. 2 <建設論壇—思想・文化> 言論統制の方法, 経済情報〔政経篇〕 16-2, 経済情報社
41. 3 そのをりをりを, 日本評論 16-3, 日本評論社
41. 3 綺語妄語 [同人特輯号], 文学界 8-3, 文藝春秋社
41. 3 科学振興の健全のため, 科学知識 21-3, 科学知識普及会
41. 3 <建設論壇—思想・文化> 国民思想への影響, 経済情報〔政経篇〕 16-3, 経済情報社
41. 4 道徳の二つの源, 思想 227, 岩波書店
41. 4 見えないもの, 文学界 8-4, 文藝春秋社
41. 5 もう一つの秩序, 文学界 8-5, 文藝春秋社
41. 5 [座談会] 日本科学の現状 (仁科芳雄, 菊池正士, 藤岡由夫, 澁澤信雄/中島健蔵, 河上徹太郎), 文学界 8-5, 文藝春秋社
41. 5 <建設論壇—思想・文化> 思想の活気, 経済情報〔政経篇〕 16-5, 経済情報社
41. 5 国民教育の問題, 経済情報〔政経篇〕 16-5, 経済情報社
41. 6 道徳作興の意味, 日本評論 16-6, 日本評論社
41. 6 宣伝力の脆弱, 改造 23-12・時局版 19, 改造社
41. 6 百事如意, 文学界 8-6, 文藝春秋社
41. 6 <建設論壇—思想・文化> 宣伝の意義, 経済情報〔政経篇〕 16-6, 経済情報社
41. 6 母の記憶, 婦人朝日 18-6, 朝日新聞社

41. 6 <私の散歩道>, 婦人公論〔巻・号不明〕, 中央公論社
41. 7 一つの美術論と一つの詩集と, 日本評論 16-7, 日本評論社
41. 7 美といふもの, 文学界 8-7, 文藝春秋社
41. 7 諸学の活用について, 改造 23-13, 改造社
41. 7 <建設論壇—思想・文化> 学術振興の根拠, 経済情報〔政経篇〕 16-7, 経済情報社
41. 7. 25 [アンケート] 推薦図書, 三田新聞
41. 8 情緒の功力, 文学界 8-8, 文藝春秋社
41. 8 過去は過去とす, 知性 4-8, 河出書房
41. 9 多怨難信, 文学界 8-9, 文藝春秋社
41. 9. 1 [書評] 清水幾太郎著「美しき行為」, 朝日新聞
41. 9. 15 [書評] 三枝博音氏著「三浦梅園の哲学」, 帝国大学新聞
41. 10 <建設論壇—思想・文化> 速やかに非常時意識を徹底せよ, 経済情報〔政経篇〕 16-10, 経済情報社
41. 11 覚めたるもの, 文学界 8-11, 文藝春秋社
41. 11 公と私, 婦人公論 26-11, 中央公論社
41. 11 現代物理学の性格——ブリヂマン・現代物理学の理論, 創元 2-10, 創元社
41. 12 理想役人, 中央公論 56-12, 中央公論社
41. 12 水の如く淡し, 文学界 8-12, 文藝春秋社
41. 12. 6 <大波小波> 文化政策の逡巡, 都新聞
42. 1 <提題> 大東亜建設戦を如何に進めるか, 経済情報〔政経篇〕 17-1, 経済情報社
42. 1. 1 [一般文化] 大学の対処, 法政大学新聞
42. 2 閑葛藤, 文学界 9-2, 文藝春秋社
42. 2 生死について, 知性 5-2, 河出書房
42. 3 禁欲, 文学界 9-3, 文藝春秋社
42. 3. 19 無類独特を畏れるな——新しき文化の課題に就いて, 三田新聞
42. 4 廿世紀の神話 <神話と現代>, 日本評論 17-4, 日本評論社
42. 4 余裕, 文学界 9-4, 文藝春秋社
42. 5 無量の意味, 文学界 9-5, 文藝春秋社
42. 5 [感想] マレー作戦報告を読んで, 文藝 10-5, 改造社

42. 6 行へば証あり, 文学界 9-6, 文藝春秋社
42. 7 [座談会] 新文化の創造 (長谷川如足閑, 和辻哲郎, 肥後和男, 三枝博音, 室伏高信), 日本評論 17-7, 日本評論社
42. 7 [座談会] 東洋の科学 (桑木或雄, 藤島亥治郎, 白井敏明, 道野鶴松), 知性 5-7, 河出書房
42. 7 国語の進歩する時, 創元 3-6, 創元社
42. 11 創意と環境〈創意の場〉, 中央公論 57-11 (663), 中央公論社
42. 12 デュルケムとパスカル, 創元 3-11 (終月号), 創元社
43. 1 蘿窓菴漫語, 書齋 7-1, 三省堂
43. 2 [アンケート] 出版統制への進言, 日本評論 18-2, 日本評論社
43. 4 思想戦の根本, 日本評論 18-4, 日本評論社
43. 6 [アンケート] 明治大正昭和文学における国民必読の作品は何か?, 文藝 11-6, 改造社
43. 6 詩集「交響曲第九番」の作者に, 文化組織 4-4, 文化再出発の会
43. 11 [諸家回答] 一億国民戦闘配置につけ!, 新潮 40-11, 新潮社
44. 10. 21 [消息欄] (近況報告), 日本読書新聞
45. 10 西田先生, 思想 270, 岩波書店
45. 10 文化の将来, 新時代 12-4, 経国社
46. 1 西田哲学一面, 新潮 43-1, 新潮社
46. 1 三木清氏の思ひ出, 人間 1-1, 鎌倉文庫
46. 2 淫祠邪教, 知と行 1-2, 大東出版社
46. 4 西田幾多郎——人と思想の研究, 中央公論 61-4, 中央公論社
46. 4 原子力時代か, 世界文化 1-3, 日本電報通信社
46. 4 生活〈文化評論〉, 思索 1, 青磁社
46. 5 人間教育と文学, 人間 1-5, 鎌倉文庫
46. 5 人間を貴ぶ教育, 婦人公論 30-2, 中央公論社
46. 6 乙女峠の富士, 新潮 43-6, 新潮社
46. 7. 17 [書評] 想像と行為の新意義——三木清著「構想力の論理第一」, 日本読書新聞
46. 8 三木清氏の学風, 新潮 43-8, 新潮社
46. 8 世界に動く思想, 世界文化 1-7, 日本電報通信社
46. 8 現代史, ログス 4, 汎美社



46. 8.13 [葉書回答] 何を読むべきか, 帝国大学新聞
46. 9 三木清一人と思想, 中央公論 61-9 (691), 中央公論社
46. 9 読書について, 朝日評論 1-7, 朝日新聞東京本社
46. 10 進歩的といふこと, 婦人公論 30-6 (351), 中央公論社
46. 10 三木清の学風 [三木清特輯], 哲学評論 1-1, 民友社
46. 10 ルソーと「社会契約」, 新人 26-7, 小学館
46. 11 [対談] 文学と哲学 (本多顕彰), 新潮 43-11, 新潮社
46. 11 民主主義は育つか, 新生活 2-9, 新生活社
47. 1 [アンケート] 昭和二十二年に望むこと, 人間 2-1, 鎌倉文庫
47. 1 プラトンの場合——民主主義是非, 新生 3-1, 新生社
47. 1 ドイツ哲学とアングロサクソン哲学, 書評 2-1, 日本出版協会
47. 1. 1 [はがき回答] <執筆者通信> 現在の仕事, 日本読書新聞
47. 2 新しい指標, 婦人公論 31-2, 中央公論社
47. 5 性の観念の悩み, 新潮 44-5, 新潮社
47. 5. 21 [読書講座] <西田幾多郎> 三木清「哲学入門」から, 日本読書新聞
47. 9 乙女峠の富士 [初出 46.6 新潮], 文部省・中等国語 (2), 中等学校教科書株式会社
47. 9 次代を守りたてる責任, 婦人文庫 2-9, 鎌倉文庫
47. 10 哲学流行弁, 人間 2-10, 鎌倉文庫
47. 10 <社会の窓> まだ敗戦を知らない, 社会 2-8, 鎌倉文庫
47. 10 羞恥以前 <羞恥心について>, 文藝春秋 25-9, 文藝春秋社
47. 10 雑記 <同人雑記>, 文学界 1-4, 文学界社
47. 10 装飾と芸術——作画の本道について, 美術と工芸 2-3, 寶雲社
47. 11 今日のヒューマニズム, FEMINA 2, 河出書房
48. 1 偶感, 文学界 2-1, 文学界社
48. 2 神と物質——わが用心, 朝日評論 3-2, 朝日新聞社
48. 2 天然と人工 <季節の風・哲学>, 表現 1-1, 角川書店
48. 3/4 [共著・高桑純夫] 第一回共同研究・資料「善の研究」/西田哲学の可能と限界——将来発展の基礎たりうるか, 国土 8, 国土社
48. 3 つぶれた面目, 新潮 45-3, 新潮社
48. 3 模倣の天才か <文化評論>, 思索 9, 思索社
48. 5 [書評] 河上徹太郎「戦後の虚実」について, 文学界 2-5, 文学界社

48. 5 国語と思想, 個性 1-5, 思索社
48. 6 [共著・高桑純夫] 第二回共同研究・資料『自覚における直観と反省』/主意主義としての西田哲学, 国土 10, 国土社
48. 7 [共著・高桑純夫] 第三回共同研究・資料『働くものから見るものへ』/主観より客観への問題, 国土 11, 国土社
48. 7 真相——わが用心, 新文学 5-7, 全国書房
48. 8 成功と進歩——わが用心, 文学界 2-8, 文学界社
48. 8 「しない」道徳と「する」道徳〈文化評論——過渡期の道徳〉, 思索 13, 思索社
48. 8 個人の成長, 婦人公論 33-8, 中央公論社
48. 8/9 学問は革新されたか, 国土 12, 国土社
48. 9. 22 <新秋読書随筆> 読書雑感, 日本読書新聞
48. 10 [書評] 加茂儀一「技術発達史」, 朝日評論 3-10, 朝日新聞社
48. 10 現代道徳素描, 表現 1-5, 角川書店
48. 10 日本の平和主義, 玄想 2-10, 養徳社
48. 10. 1 通俗ということ, 日讀ニュース 22, 日本読書サークル
49. 2 戦後の思想, 朝日評論 4-2, 朝日新聞社
49. 2 人間教育と文学〔初出 46.5 人間〕, 1948 年度文藝評論年鑑, 全国書房
49. 3 私に大切な愛情の問題——千代, 新潮 46-3, 新潮社
49. 4 <反響>〔「現代道徳素描」48.10 表現の抄録〕, 思想の科学 4-3, 先駆社
49. 5 楽天〈ひとびとの哲学〉, 思想の科学 4-4, 先駆社
49. 10 日本だより, 評論 36, 河出書房
50. 1 日本だより——在日外国人が故国への手紙〔24.10 評論の転載〕, 日本の窓 3-1, 日本の窓社
50. 9 哲学は必要か, 新潮 47-9, 新潮社
51. 8. 29 [書評] 生物学・医学の項に特徴——林麓著「科学概論」, 日本読書新聞
52. 1 何を学ぶべきか——ある日の甥との対話, 人物往来 2-1, 成年社
52. 10 二十代, 法政 1-5, 法政大学
53. 4 碌々消光, 新潮 50-4, 新潮社
53. 9/10 「人生相談」, 芽 1-9/10, 思想の科学研究会, 建民社

53. 11 老人夜話 — 聞き書き, 法政 2-11, 法政大学
54. 8. 17 [学芸] 民主専制政治 — 夏のまひるの感想, 愛媛新聞
56. 1 深田久彌のこと, 新潮 53-1, 新潮社
56. 12. 20 [文化] 哲学はまだ生れない — よい手本がなかった西洋, 産経時事
57. 2 海辺の哲学者—傍観者の弁, 新潮 54-2, 新潮社
57. 8 思想の土台〈変貌〉, 新潮 54-8, 新潮社
58. 7 [世界と日本の道德教育] 過去の遺産をどう生かすか — 日本の道德教育, 現代倫理 9 筑摩書房
58. 10 文体からみたパスカルとデカルト, 世界文学大系 13「デカルト／パスカル」附録・月報 8, 筑摩書房
59. 3 論文について〔56. 10『論理学案内』〕, 金田一京助・高等国語三 (4訂版), 三省堂
59. 7 ヴラマンクの言葉〈孤高と孤独〉, 新潮 56-7, 新潮社
60. 3 見捨てられた世界最高峰「西田哲学」, 文藝春秋 38-3, 文藝春秋新社
62. 3 金剛般若経考, 法政大学文学部紀要 7, 法政大学文学部
63. 3 莊子内篇箋註(上), 法政大学文学部紀要 8, 法政大学文学部
64. 3 莊子内篇箋註(下), 法政大学文学部紀要 9, 法政大学文学部
65. 3 妙法蓮華経分別(一), 法政大学文学部紀要 10, 法政大学文学部
66. 2 鎌倉の西田先生, 西田幾多郎全集 13 付録, 岩波書店
66. 3 妙法蓮華経分別(二), 法政大学文学部紀要 11, 法政大学文学部
67. 3 妙法蓮華経分別(三), 法政大学文学部紀要 12, 法政大学文学部
68. 3 妙法蓮華経分別(四・完), 法政大学文学部紀要 13, 法政大学文学部
69. 3 次の問題 — 形而上学序説, 法政大学文学部紀要 14, 法政大学文学部
69. 3 LA MONADOLOGIE 註釈, 法政大学文学部紀要 14, 法政大学文学部
70. 3 自然像を描きなおす — 「自然哲学」序説, 法政大学文学部紀要 15, 法政大学文学部
70. 3 仏性卷注 — 正法眼蔵用会作廢, 法政大学文学部紀要 15, 法政大学文学部

71. 3 学而第一——論語再読, 法政大学文学部紀要 16, 法政大学文学部  
 72. 10 「弁明」あかし——プラトン解説, むかしの本 1, 宣協社  
 72. 10 弁道話巻注——正法眼蔵用会作廢, むかしの本 1, 宣協社  
 73. 3 大乘起信論解釈(一), むかしの本 2, 宣協社  
 73. 3 摩訶般若波羅蜜巻注——正法眼蔵用会作廢, むかしの本 2, 宣協社  
 73. 3 現成公安巻注(一)——正法眼蔵用会作廢, むかしの本 2, 宣協社  
 73. 3 「方法序説」の読み方——第一部解説, むかしの本 2, 宣協社  
 73. 7 大乘起信論解釈(二), むかしの本 3, 宣協社  
 73. 7 現成公安巻注(二)——正法眼蔵用会作廢, むかしの本 3, 宣協社  
 73. 7 重雲堂式巻注——正法眼蔵用会作廢, むかしの本 3, 宣協社  
 73. 7 「パイドン」こなし(一)——プラトン解説, むかしの本 3, 宣協社  
 73. 11 大乘起信論解釈(三), むかしの本 4, 宣協社  
 73. 11 一顯明珠巻注——正法眼蔵用会作廢, むかしの本 4, 宣協社  
 73. 11 「パイドン」こなし(二)——プラトン解説, むかしの本 4, 宣協社  
 74. 3 大乘起信論解釈(四), むかしの本 5, 宣協社  
 74. 3 「パイドン」こなし(三)——プラトン解説, むかしの本 5, 宣協社  
 74. 8 大乘起信論解釈(五), むかしの本 6, 宣協社  
 74. 8 莊子内篇大概(一), むかしの本 6, 宣協社  
 74. 8 芭蕉搜(一)——句集吟味, むかしの本 6, 宣協社  
 75. 4 莊子内篇大概(二), むかしの本 7, 宣協社  
 75. 4 芭蕉搜(二)——句集吟味, むかしの本 7, 宣協社  
 75. 12 莊子内篇大概(三), むかしの本 8, 宣協社  
 75. 12 芭蕉搜(三)——句集吟味, むかしの本 8, 宣協社  
 76. 7 中庸談義(一), むかしの本 9, 宣協社  
 76. 7 芭蕉搜(四)——句集吟味, むかしの本 9, 宣協社  
 76. 7 人は知らない——序説, むかしの本 9, 宣協社  
 77. 2 中庸談義(二), むかしの本 10, 宣協社  
 77. 2 知るといふこと——序説, むかしの本 10, 宣協社  
 78. 2 中庸談義(三), むかしの本 11, 宣協社  
 78. 2 転法輪経——雑阿含経一五, むかしの本 11, 宣協社  
 78. 2 分別聖諦経——中阿含経七, むかしの本 11, 宣協社  
 78. 9 分別聖諦経(続)——中阿含経七, むかしの本 12, 宣協社

78. 9 黄蘆園経 — 中阿含経四〇, むかしの本 12, 宣協社  
 78. 9 仙尼経 — 雜阿含経五, むかしの本 12, 宣協社  
 78. 9 法印経 — 雜阿含経一〇, むかしの本 12, 宣協社  
 78. 9 念処経 — 中阿含経二四, むかしの本 12, 宣協社  
 79. 10 臨濟録拈黑豆(一), むかしの本 13, 宣協社  
 79. 10 肇論解説(一), むかしの本 13, 宣協社  
 81. 8 肇論解説(二), むかしの本 14, 宣協社  
 81. 8 金剛般若経解説(一), むかしの本 14, 宣協社  
 81. 8 般若心経のため(一), むかしの本 14, 宣協社  
 82. 10 金剛般若経解説(二), むかしの本 15, 宣協社  
 82. 10 出定後語抽読(一), むかしの本 15, 宣協社  
 82. 10 般若心経のため(二), むかしの本 15, 宣協社  
 [年月・出典不明]〔雑誌記事〕 静と動と

### III 辞・事典執筆項目

36. 5 感覚論／機械論, 教育学辞典 1, 岩波書店  
 37. 2 経験論／原子論／実証論, 教育学辞典 2, 岩波書店  
 38. 1 [執筆項目無記名], 伊藤吉之助編輯・岩波哲学小辞典増訂版, 岩波書店  
 38. 5 生氣論／体系／範疇／比較法, 教育学辞典 3, 岩波書店  
 39. 1 不可知論／物活論／分析と総合／目的論／力本説, 教育学辞典 4, 岩波書店  
 41. 3 人生観, 三木清編・新版現代哲学辞典, 日本評論社  
 54. 1 [執筆項目無記名], 哲学事典, 平凡社  
 55. 6 一元論, 世界大百科事典 2, 平凡社  
 56. 4 機械論, 世界大百科事典 7, 平凡社  
 57. 2 実在論, 世界大百科事典 13, 平凡社

#### 【主要参考検索文献】

- \* 元号なしの最初の数字は、西暦 1900 年の下 2 桁数字表示で、つきが月号である。

『雑誌記事索引／人文・社会編累積索引版』（国立国会図書館参考誌部監修，編集・出版日外アソシーツ株式会社）『現代日本文芸総覧』（上 69, 11／中 68, 1／下 72, 4／補巻 73, 8 小田切進編，明治文献）『文藝年鑑 1939 年版』（39, 4 文藝家協会編纂，第一書房／復刻版 79, 9 文泉堂出版）『同 昭和 24 年版』（49, 9 新潮社）『戦後雑誌目次総覧』（上 76, 3／下 77, 3／追補 東京大学社会科学研究所・戦後改革研究会編著，東京大学出版会）『展望 戦後雑誌』(77, 6 紅野，栗坪，保昌，小野寺著，河出書房新社)

『中央公論総目次 明治 20 年～昭和 45 年／創刊～1000 号』（70, 11 中央公論社）『文藝春秋三十五年史稿』（59, 4 文藝春秋社）『改造目次総覧 総目次』（66, 12／再版 74, 11）『同 執筆者索引』（72, 6 横山春一編，新約書房）『新潮総目次・執筆者索引 明治 37 年～昭和 20 年 3 月／創刊号～戦前最終号』（マイクロ版近代文学館 1「新潮」別冊，77, 10 小田切進編集・解題，日本近代文学館刊行／八木書店製作・発売）『婦人公論総目次 大正 5 年 1 月～昭和 45 年 12 月／1～55-12』（国立国会図書館作製・蔵）『短歌研究総目次』（同）

『「文学界」執筆者索引 昭和 8 年 10 月創刊号～11 年 6 月号』（文学界復刻版別冊「解説」76, 6 日本近代文学館）『「哲学雑誌」総目次』（各年度／各巻末号）『「思想」総目次 創刊号～500 号』（思想 66, 3 岩波書店）『「理想」既刊総目次 1 号～500 号』（理想 75, 1 理想社）『「俳句研究」評論総目次 昭和 9 年 3 月～38 年 9 月』（俳句研究 63, 12 松井利彦編，俳句研究社）『「法政」総目次 1952 年 6 月号～1972 年 3 月号』（法政 72, 3 法政大学）『「思想の科学」総索引 1946～1966』（思想の科学別冊 67, 12 思想の科学社）

『朝日新聞記事総覧・昭和編』『同 人名索引』（85, 10 日本図書センター）『日本読書新聞執筆者索引』（88, 2 不二出版）『日本学芸新聞執筆者索引』（86, 11）

『帝国大学新聞』（85, 5 不二出版）『京都帝国大学新聞』（86, 7 同）『三田新聞』（88, 2 同）『一橋新聞』（89, 2 同）『早稲田大学新聞』（80, 11 龍溪書社）各執筆者索引

#### 【主要検索機関】

国立国会図書館，法政大学図書館，日本近代文学館，都立中央図書館，都立日比谷図書館

2010 年 8 月脱稿  
（哲学・法学部教授）